

東海カード会員だより

2023年5月1日発行

各支部総会・校友会(同窓会・後援会・白鷗会各会員を含みます)日程(予定)

…詳細は各担当事務局・または学園校友・広報政策課へ…

1. 4月22日 (土) 群馬県白鷗会定期総会
14:00 エテルナ高崎
2. 4月24日 (月) 静岡県学園校友会新旧役員会
18:00 ホテルクエスト清水

東海大学オフィシャルサイトより抜粋

阿蘇くまもと臨空キャンパスの竣工式を挙行了しました

東海大学が熊本地震で甚大な被害を受けた農学部と大学院農学研究科の復興を目指して、阿蘇くまもと空港に隣接する本学宇宙情報センター用地内(熊本県上益城郡益城町杉堂)に建設を進めていた新校舎「阿蘇くまもと臨空キャンパス」がこのほど完成。3月26日に竣工式を挙行了しました。

式には、学校法人東海大学の松前義昭理事長、東海大学の山田清志学長(前学長)、木之内均九州キャンパス長ら教職員をはじめ、在学生を代表して九州学生会の高本祐翔会長(経営学部2年次生)、熊本県の蒲島郁夫知事、益城町の西村博則町長、本学卒業生で全国町村会長の務める嘉島町の荒木泰臣町長ら多数の来賓、工事関係者らが出席。初めに地元・杉堂地区の氏神である津森神宮から神職を招いて神事を挙行し、続いて2号館エントランスでテープカットを行いました。祝賀会では、松前理事長が学園を代表してあいさつし、地元自治体や地域住民、工事関係者らへの感謝を述べました。工事報告に続いて蒲島知事が、県の営業部長兼しあわせ部長であるくまモンと共に登壇し本学や農学部への期待が語られたほか、山田学長(前学長)も謝辞に立ち、熊本地震からの創造的復興に向けた取り組みを振り返りました。終了後にはキャンパスの見学会も行い、関係者が農学部の岡本智伸学部長ら教職員の案内で来場者が最新の教育研究施設や、旧阿蘇校舎以来つないできた貴重な標本資料の保管状況などを視察しました。

農学部では1年次生を対象とした基礎的な教養科目は熊本キャンパスで開講し、一部の授業を本キャンパスで開講。2年次生以降は主として本キャンパスで学びます。大学院では修士課程の農学研究科と博士課程の生物科学研究科が置かれ、総合農学研究所も本キャンパスに設置します。

松前理事長は、「学園では熊本地震による農学部と大学院農学研究科の被害を受け、将来起こり得る断層地震への備えの観点から阿蘇くまもと臨空キャンパスに移転しての再建を決断いたしました。この間、熊本県をはじめ地元自治体など多くの方々にご協力をいただいたほか、政府機関にもこのようなケースがない中でも、ご理解をいただき完成に至ることができました。今後は、熊本キャンパス、阿蘇実習フィールドと合わせて熊本県内3カ所で教育研究活動を展開し、地域の皆さまと若い世代を育成してまいります」と話しています。

健康学部の1期生デザインによる壁サインを設置しました

健康学部ではこのほど、本学部1期生で大学院健康学研究科に在籍する大学院生がデザインした「壁サイン」を湘南キャンパス5号館3階に設置しました。本学部が開設された2019年度から、研究室や実習室、教室などが集まる5号館3階廊下の壁には、教員による学生へのメッセージをはじめ学びに関する数式や格言、「気が付いたら健康に」をテーマに行動経済学の発想や学部の多様な専門性

(裏面へ続く)

を反映したさまざまなサインを設置しています、また、コンピューター室が多く、学生たちがレポートや課題の作成で利用する時間が長い2階の廊下には、学生や教職員のQuality of Life (QOL) 向上を目的とした「東海大学KENKO プロジェクト」と本学部の堀真奈美学部長（当時）の発案で、人型のシルエットと同じように体を動かすことでストレッチができるサインも設置しています。

今回は、大学院生たちにこれまで学部や大学院で学んできた成果を発揮してもらおうとデザイン案を募りました。11名が参加してアイデアを出し合った中から選ばれた「ナンバータッチテスト」のシールを3月30日に、堀学部長や考案した大学院1年次生の小板橋京汰さん、門脇未来さんが立ち合って貼り付けました。ナンバータッチはランダムに書かれた数字を任意の順番にタッチするトレーニングができるもので、考案した小板橋さんは、「一般的なナンバータッチテストは動体視力を強化するために狭い範囲に散らばった数字をタッチしていきますが、今回は壁に貼り付けるサインということで、離れた場所にある数字を順に触れて、目だけではなく体も動かせるように工夫しました」と話します。貼り付け後、さっそく堀学部長と共にテストに挑戦した門脇さんは、「これまで設置されてきたサインは一人ではかできないものだったので、アイデアを出す段階から複数人でできて、楽しく競えるものがないと話合ってきました。数字を追う仕組みなので、年齢や国籍を問わず多くの人に楽しく健康になってもらえるものになったと思います」と感想を語りました。

堀学部長は、「学部1期生たちが学びの成果を生かして、頭と体を使うサインを考えてくれました。今後はオープンキャンパスで大学を訪れた高校生や、海外から本学部の視察に来た方々にも挑戦してもらおうなど、日常だけでなくさまざまな場面で活用できれば」と話していました。

東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365 システムによる生涯メールアドレスの利用
(tokai-u.jp のドメイン) 詳細は以下 URL をご覧ください。
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net/>

インターネットホームページについて

URL : <https://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

校友会・後援会・同窓会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお願いいたします。

東海大学学園校友会（校友会・白鷗会・同窓会）事務局
学校法人東海大学理事長室（学園校友・広報政策課）
〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-10-2 TEL 03-3467-2211（代表）
E-mail koyukai@tokai.ac.jp

東海大学後援会事務局
東海大学学長室（後援会担当）
〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211（代表）
E-Mail koyu@tsc.u-tokai.ac.jp